

わがまちみらい情報交換会 実施報告書

- 1 日 時 令和6年1月13日(土) 13時00分～16時30分
- 2 会 場 市役所2階 多目的スペース
- 3 テーマ 「地域のまちづくりは人づくり ～人の巻き込み方のコツ教えます～」
- 4 概 要 地域コミュニティ連絡協議会や市民活動団体による活動の中での課題・効果等の発表や、参加者同士による意見交換を行うことで、持続可能な協議会運営の手法を学んだり、協議会設立の機運醸成を図ることを目的に開催した。
- 5 アドバイザー IHHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表 川北秀人氏
- 6 参加者 103名
- 7 発表所属・団体

■協議会 いたさこコミュニティ
大園小校区コミュニティ協議会

■市民活動団体 長崎大学「やってみゅーでスク・U-サポ」

8 実施内容

○ 開会挨拶

長崎市から主催者挨拶と会の趣旨説明を行いました。



○ アドバイザー紹介

IHHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表 川北秀人さんの紹介を行いました。



○ 事例発表

協議会からは、協議会設立に至った経緯や、設立したことによる効果、今後の課題、地域団体との連携に関する取り組みなどについて、ご発表いただきました。

また、長崎大学「やってみゅーでスク・U-サポ」から、応援団制度や、学生自主企画「らしくじら(くじら食堂)」の発表がありました。

各団体からの発表後、市長より講評をいただきました。



○ 質疑応答

3団体による事例発表について参加者から寄せられた質問に対し、川北さんの進行で質疑応答を行いました。

協議会には、活動に関する具体的な質問や、協議会の運営に関する質問、やってみようでスク・U-サポには、活動内容や財源に関する質問がありました。



○ 協議会の活動及び成果物紹介

地域コミュニティ推進室から協議会を設立している地区の活動や、活動を行う中で使用しているスタッフジャンパーやのぼり、広報誌等の成果物を動画で紹介するとともに、協議会の取組み事例集の配布や、会場後方での実物の展示も行いました。



○ 名刺交換タイム

参加者同士の交流を深め、ネットワークを広げるために、名刺交換を行いました。

それぞれの団体の活動について、個別に情報交換をする姿が見られ、新しいつながりが生まれていました。



○ アドバイザーからアドバイス・講話

アドバイザーから発表団体への講評や、活動のヒント、負担軽減のための取り組みなどのアドバイス、他都市での事例についてご紹介いただきました。



○ ふりかえり・感想の共有

今日の情報交換会に参加してみて、気付いたことやこの春から実践したいことを考え、同じグループの人と共有しました。

「これからのまちづくり活動のヒントを多くもらった」、「負担軽減のために行事を重ねることが大事だと分かった」など、多くの気づきや活動への意欲の声が上がっていました。



9 アンケート結果

別添「アンケート集計結果」参照